

部 局 名	環境経済部
部 局 長 名	大井 一郎
部の運営方針	<ul style="list-style-type: none">・手賀沼の美しい環境の再生を目指し、千葉県や関係機関・団体と連携し、手賀沼の水質浄化や啓発に取り組みます。・手賀沼親水広場・水の館の運営では、手賀沼の水環境保全の関心を高める展示を行うとともに、環境保全型農業や地産地消等の農業拠点としての機能を含め、交流人口の拡大や地域の活性化に寄与する施設としての活用を図ります。また、施設の長寿命化を図るため適切な管理を行います。・ジャパンボードフェスティバルは引き続き実行委員会形式で事業を推進するとともに、より良いイベントとなるよう運営方法の改善にも取り組みます。・第二次環境基本計画に基づき、市民、事業者、市が連携した環境保全の取り組み、地球温暖化対策の事業を推進します。・「あびこエコ・プロジェクト6」に基づき、市の事務事業が環境へ与える負荷の低減を図り、温室効果ガスの削減を進めます。・谷津ミュージアム事業では、維持管理上の諸課題（外来生物の侵入やボランティアの高齢化など）を踏まえ、これまでの取り組みを検証したうえで、今後の取り組み目標や実施体制の再考を進めます。・狂犬病予防の事務や愛護動物の適正な飼育に関する取り組みを進めていきます。・「一般廃棄物処理計画」「我孫子市循環型社会形成推進地域計画」等に基づいた施策を展開し、ごみの減量化と再資源化を図ります。・新廃棄物処理施設の売電収入の適正管理と運営事業者のモニタリングを行うとともに、放射性物質を含む焼却灰等の適正処理に努めます。・リサイクルセンターの整備運営事業者の選定に向け事業を進めるとともに、令和9年度まで実施する土壌汚染対策工事を含む旧クリーンセンター解体工事を令和7年度に引き続き実施します。・大気汚染、土壌・地下水汚染、騒音、振動等の公害対策に取り組み、市民の快適な生活環境を守ります。・市民の不安を解消するため、全庁的な放射能対策の取りまとめを行います。・「農業振興基本条例」に基づき、農業の持続的な発展を図るため生産基盤強化及び生産性の向上を図り、安定した農業経営と持続可能な農業を目指します。・農業生産と農業経営に係る基盤整備を進め、経営として成り立つ農業の土台づくりを進めます。・デジタル技術を活用したスマート農業の推進を図り、省力化と高品質化の実現に取り組みます。・認定農業者を増やすとともに新規就農者を含めた農業の多様な担い手を育成・支援します。・消費者、商業者及び農業者の相互理解と交流を促進し、地産地消の事業を推進します。・「あびこエコ農業推進基本計画」に基づき、環境保全型農業の普及・促進を行います。

- ・手賀沼沿い農地の保全活用のための施策を展開します。
- ・病害虫被害防止対策及び有害鳥獣被害防止対策、外来生物対策の推進を総合的に取り組みます。
- ・各地区の農地の集積・集約を推進するため、地域計画の見直しを行います。
- ・「商業観光まちづくり大綱」に基づき、事業集に挙げた事業に取り組み、持続的な商業観光振興を図ります。
- ・商工会と連携し、商店会や事業者などへの支援を行うとともに、活性化に向けた取り組みを進めます。
- ・農産物直売所アンテナショップ跡地をはじめ、観光資源である手賀沼を活用し、観光の振興や交流人口の拡大を図ります。
- ・安全・安心で豊かな消費生活を送れるよう、消費生活相談などを実施し、消費者の支援を行います。
- ・柴崎地区産業用地整備事業について、共同企業体から測量設計等を引き継ぎ、新たな活用方法の検討を進めます。
- ・下ケ戸地区の産業用地整備については、産業用地創出にむけた検討を進めていきます。
- ・我孫子市創業支援等事業計画に基づき、NPO法人や我孫子市商工会などと連携し、起業創業の支援を行います。
- ・公園坂通り施設活用事業者選考委員会において、事業者の中間評価を行います。
- ・既存企業の活性化に向けて融資制度等により支援を行うとともに、市民の就労に向けた支援を進めます。

令和8年度
課の目標管理書

課名：環境経済部 手賀沼課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・第二次環境基本計画に基づき、地球環境保全対策・自然環境保全対策・生活環境保全対策および分野横断型の施策を推進します。
- ・手賀沼の水質浄化や水環境保全については、千葉県や流域市、関係機関、市民活動団体等と連携し取り組みを進めます。
- ・手賀沼親水広場・水の館を適切に運営し、手賀沼の水環境保全への関心を高めるとともに、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。施設の長寿命化を図るため適切な管理を行います。
- ・市民の皆さんに手賀沼や市内の身近な自然環境に関心をもっていただけるよう、環境学習や各種イベントを実施します。なお、ジャパンバードフェスティバルについては、運営体制や実施企画の見直しについて実行委員会で議論・検討していきます。
- ・地球温暖化対策では、令和7年度に策定した「あびこエコ・プロジェクト6」に基づき市の事務事業が環境へ与える負荷の低減を図り、温室効果ガスの削減を進めます。
- ・谷津ミュージアム事業では、保全のための取り組みを継続するとともに、維持管理上の諸課題（外来生物の進入やボランティアの高齢化など）を踏まえ、これまでの取り組みを検証したうえで、今後の取り組み目標や実施体制について再検討を行います。
- ・狂犬病予防に関する事務を適正に執行していくほか、猫などの愛護動物の適正飼養の啓発等を行います。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	ジャパンバードフェスティバルの開催	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	「人と鳥の共存をめざして」をテーマに、ジャパンバードフェスティバルを開催し、環境保護を考える機会を提供するとともに、国内最大級の鳥の祭典としてその情報を発信し、自然環境の大切さをアピールしていきます。		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	事業名	ジャパンバードフェスティバルの開催	
	事業費(千円)		
	関係人口(人)		
	関係人口増(人)		
	関係人口減(人)		
	関係人口増減率(%)		
	関係人口増減率(%)		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	3,237	0	令和6年度 (年度末時点)	1.25 / 0.20
令和7年度	決算見込額	3,219	0	令和7年度 (年度末時点)	0.97 / 0.30
令和8年度	当初予算額	3,220	0	令和8年度 4月1日時点	1.04 / 0.30
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	実行委員会の開催数	回	目標値	6	6	6	6	6	6	6
			実績値	6	6	6	7			
成果 指標	来場者数	人	目標値	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
			実績値	0	25,000	36,000	25,000	36,000		
成果 指標	出展団体数	団体	目標値	170	170	170	170	170	170	170
			実績値	0	118	152	128	116		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	親水広場の運営・活用	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	手賀沼親水広場・水の館では、水環境保全の啓発を進めるとともに、手賀沼の魅力を高めるさまざまなイベントの開催を通して、地域の活性化やにぎわいの創出を図っていきます。		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	エンジョイ手賀沼の開催		
	親水広場の運営		
	手賀沼親水広場及び水の館の将来の活用検討		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	81,217	0	令和6年度 (年度末時点)	1.21 / 0.40
令和7年度	決算見込額	76,765	0	令和7年度 (年度末時点)	1.15 / 0.40
令和8年度	当初予算額	79,199	0	令和8年度 4月1日時点	1.00 / 0.40
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	エンジョイ手賀沼実行委員会実施回数	回	目標値	6	6	6	6	6	6	6
			実績値	5	6	6	6	7		
活動 指標	プラネタリウムの番組更新回数	回	目標値	4	4	4	4	4	4	4
			実績値	4	4	4	4	4		
活動 指標	プラネタリウムコンサート、観望会の企画回数	回	目標値	8	8	8	8	8	8	8
			実績値	8	8	8	8	8		
成果 指標	エンジョイ手賀沼来場者数	人	目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
			実績値	0	4,800	10,000	10,000	10,000		
成果 指標	水の館入館者数 (4~3月)	人	目標値	470,000	470,000	470,000	470,000	470,000	470,000	470,000
			実績値	488,265	492,933	482,095	459,729	432,629		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	環境基本計画の進行管理	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
	基本施策名	6-1 地球環境の保全	
基本計画における 位置づけ	施策の展開内容	地球環境への負荷を減らすため、カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、市民・事業者・行政が一体となって進めています。	
事務事業の目的 ・概要	環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため策定された我孫子市環境基本計画について、適切な進行管理を行っていきます。		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	第二次環境基本計画の進行管理		
	環境審議会の開催		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	45	0	令和6年度 (年度末時点)	0.56	0.00	
令和7年度	決算見込額	23	0	令和7年度 (年度末時点)	0.49	0.00	
令和8年度	当初予算額	54	0	令和8年度	4月1日時点	0.55	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	環境基本計画推進委員会の開催回数	回	目標値	2	5	—	—	—	—	2
			実績値	2	2	0	0	0		
活動 指標	第二次環境基本計画の進行管理	回	目標値	—	—	1	1	1	1	1
			実績値	—	—	1	1	1		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みの推進	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-1 地球環境の保全	
	施策の展開内容	地球環境への負荷を減らすため、カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、市民・事業者・行政が一体となって進めています。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2050年カーボンニュートラルの実現に向け、市域全体の温室効果ガス排出量と吸収量を的確に把握し、取組を推進していきます。 ・地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を削減するため、市民や事業者へ環境にやさしい暮らしや事業活動に向けた環境意識を向上する取組を進めます。 ・公共施設での再生可能エネルギー利用、省エネルギー設備の導入を進めます。 		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	指	あびこエコ・プロジェクトの推進	
		住宅用設備等脱炭素化促進事業	
		熱中症対策 (熱中症警戒アラートへの対応など)	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	15,228	0	令和6年度 (年度末時点)	1.82	0.00	
令和7年度	決算見込額	11,473	0	令和7年度 (年度末時点)	1.55	0.00	
令和8年度	当初予算額	13,292	0	令和8年度	4月1日時点	1.78	0.05
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	住宅用脱炭素化設備等補助件数	件	目標値	120	120	120	120	150	150	
			実績値	125	148	195	190	157		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	手賀沼の浄化・再生
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-2 自然環境の保全
	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 手賀沼の水環境の保全を図り、かつての豊かな生態系の復活につなげるため、手賀沼の浄化対策を確実に進めるとともに、浄化再生に係る諸課題の解決に向けて、市民・事業者・行政が連携した広域的な取組を進めます。 手賀沼の浄化・再生に向けた啓発事業に取り組み、市民の手賀沼への理解と関心を深めていきます。 	
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	手賀沼情報の提供	
	クリーン手賀沼推進協議会の運営	
	手賀沼に係る湖沼水質保全計画(第9期)の策定に向けた提言	
	手賀沼ふれあい清掃の実施	
	手賀沼及び主要排水路の底質と水質管理	
	手賀沼水環境保全協議会(手水協)事業の推進	
	手賀沼流域フォーラムの開催	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	4,868	0	令和6年度 (年度末時点)	1.35 / 0.00
令和7年度	決算見込額	4,323	0	令和7年度 (年度末時点)	1.40 / 0.10
令和8年度	当初予算額	5,696	0	令和8年度 4月1日時点	1.15 / 0.05
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	手賀沼情報の更新回数	回	目標値	16	16	16	16	16	16	16
			実績値	16	16	16	16	16		
活動 指標	手賀沼清掃・外来植物駆除事業の実施回数	回	目標値	5	5	5	5	5	5	5
			実績値	3	4	2	2	3		
活動 指標	異常水質・底質の監視回数	回	目標値	7	7	7	7	7	7	7
			実績値	7	7	7	7	7		
活動 指標	手賀沼流域フォーラム全体会及び我孫子企画回数	回	目標値	15	15	15	15	15	15	15
			実績値	12	10	13	13	11		
活動 指標	クリーン手賀沼推進協議会事業の実施回数	回	目標値	6	6	6	6	6	6	6
			実績値	6	6	6	6	6		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	環境学習の推進	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-2 自然環境の保全	
	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	手賀沼の水質浄化や水環境の保全に関する意識啓発を図るため、市民に手賀沼や環境について学ぶ機会を提供するとともに、市民の環境保全活動を支援してまいります。		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	新たな環境学習プログラムの検討と実施		
	手賀沼船上見学会の実施		
	環境年報の作成		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	277	0	令和6年度 (年度末時点)	0.54	0.20	
令和7年度	決算見込額	184	0	令和7年度 (年度末時点)	0.81	0.00	
令和8年度	当初予算額	320	0	令和8年度	4月1日時点	0.44	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	環境学習事業の実施回数	回	目標値	12	12	12	12	12	12	12
			実績値	12	12	8	5	5		
活動 指標	船上学習・出前講座の実施回数	回	目標値	20	20	20	20	20	20	20
			実績値	20	20	18	15	16		
活動 指標	環境啓発活動の実施回数	回	目標値	3	3	3	3	3	3	3
			実績値	3	3	3	3	3		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	古利根沼水質汚濁防止	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
	基本施策名	6-2 自然環境の保全	
基本計画における 位置づけ	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	古利根沼の水質汚濁を防止するため、浄化施設を適正に管理するとともに、市民の協力を得て水辺の清掃を実施します。		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	古利根沼水質汚濁防止		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	10,063	0	令和6年度 (年度末時点)	0.21	0.00	
令和7年度	決算見込額	4,218	0	令和7年度 (年度末時点)	0.21	0.00	
令和8年度	当初予算額	3,725	0	令和8年度	4月1日時点	0.12	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	古利根沼の水質・底質監視回数	回	目標値	14	14	14	14	14	14	14
			実績値	14	14	14	14	14		
活動 指標	中峠排水路浄化施設維持管理回数	回	目標値	8	9	9	9	9	9	9
			実績値	9	9	9	7	-		
成果 指標	古利根沼のCOD値(年平均値)	mg/L	目標値	9	9	9	9	9	9	9
			実績値	8	11	8.8	7.7	7.6		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	適正な生態系の維持
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課
	基本施策名	6-2 自然環境の保全
基本計画における 位置づけ	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。
事務事業の目的 ・概要	生態系への影響や農業などへの被害を防止するため、外来生物の生息実態の把握、防除や適正な管理を行うとともに、生態系へ及ぼす悪影響について広く啓発し、在来種の保護と新たな外来生物の移入防止を図ります。	
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	外来生物防除事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	0	0	令和6年度 (年度末時点)	0.27	0.00	
令和7年度	決算見込額	0	0	令和7年度 (年度末時点)	0.53	0.00	
令和8年度	当初予算額	0	0	令和8年度	4月1日時点	0.56	0.05
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	市内におけるウシガエル等の防除箇所	箇所	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1	1		
活動 指標	手賀沼における外来植物駆除活動回数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	2	1	0	0	0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	谷津ミュージアム事業の推進	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-2 自然環境の保全	
	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	手賀沼沿いで最も谷津の地形と自然環境が残されている岡発戸・都部地区について、生物多様性を考慮した環境の保全・再生と次世代に伝えるための取組として谷津ミュージアム事業を進めます。		
関連する市の計画等	我孫子市第二次環境基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	谷津ミュージアムの会の運営		
	谷津田の保全・再生事業		
	谷津ミュージアム構想の検証		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	5,603	0	令和6年度 (年度末時点)	1.58 / 0.00
令和7年度	決算見込額	5,147	0	令和7年度 (年度末時点)	1.23 / 0.00
令和8年度	当初予算額	5,618	0	令和8年度 4月1日時点	1.00 / 0.15
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	谷津ミュージアムでの活動の延べ参加者数	人	目標値	900	1,000	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
			実績値	2,616	2,470	2,308	1,857	1,759		
成果 指標	谷津ミュージアム全体の二ホンアカガエルの卵塊数	卵塊	目標値	500	510	510	510	510	510	510
			実績値	232	357	308	322	405		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生活環境に関する相談業務	
	担当部署名	環境経済部 手賀沼課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-3 生活環境の保全	
	施策の展開内容	清潔で快適な環境を維持するため、生活環境に影響を及ぼす公害の防止や不法投棄の監視・指導、啓発活動により、市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな環境問題について、市民や事業者への注意喚起や啓発、情報提供を行うとともに、対策を講じて市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。 ・市民が良好な生活環境を保てるよう、犬や猫の適切な飼養を促すとともに、鳥獣や害虫に関する相談対応に取り組みます。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	狂犬病予防事業		
	地域猫不妊去勢手術補助事業		
	地域猫活動団体との連携および支援		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	1,604	0	令和6年度 (年度末時点)	0.87	0.80	
令和7年度	決算見込額	1,749	0	令和7年度 (年度末時点)	1.21	0.80	
令和8年度	当初予算額	2,027	0	令和8年度	4月1日時点	1.02	0.40
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	狂犬病予防接種率	%	目標値	81	82	83	84	85	86	87
			実績値	79	81	76	75	75		
活動 指標	地域猫不妊去勢手術補助件数	件	目標値	20	21	22	23	24	25	26
			実績値	22	26	20	23	11		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：資源循環推進課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・「一般廃棄物処理基本計画」、「我孫子市循環型社会形成推進地域計画」等に基づいた施策を着実に実施していきます。また、循環型社会の形成に向け、市民、事業者、行政が協働し、ごみの分別を徹底するとともに、ごみの減量及び資源化に取り組めます。
- ・新廃棄物処理施設の売電収入の適正管理と運営事業者のモニタリングを行うことで、施設を安定的に稼働していきます。また、放射性物質を含む焼却灰の適正処理に努めます。
- ・リサイクルセンターの整備事業者の選定に向け事業を進めるとともに、令和9年度まで実施する土壌汚染対策工事を含む旧クリーンセンター解体工事を令和7年度に引き続き実施します。
- ・し尿・浄化槽汚泥処理施設の整備に向け、庁内の体制整備や準備を進めていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	不法投棄・路上喫煙防止対策事業	
	担当部署名	環境経済部 資源循環推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-3 生活環境の保全	
	施策の展開内容	清潔で快適な環境を維持するため、生活環境に影響を及ぼす公害の防止や不法投棄の監視・指導、啓発活動により、市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	不法投棄や自動販売機への回収容器の設置、野焼き、犬の糞害、歩きたばこに対する指導や監視、啓発活動を実施します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	不法投棄防止対策事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	143	0	0.30	0.00
令和7年度	決算見込額	479	0	0.10	0.10
令和8年度	当初予算額	548	0	4月1日時点	0.10
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	不法投棄回収量	トン	目標値	5	5	5	5	5	5	5
			実績値	5	2	1	6			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	新クリーンセンターの整備・運営	
	担当部署名	環境経済部 資源循環推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-1 地球環境の保全	
	施策の展開内容	地球環境への負荷を減らすため、カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、市民・事業者・行政が一体となって進めていきます。	
事務事業の目的 ・概要	・廃棄物を適正に処理するとともに、クリーンセンターで廃棄物を焼却した際の熱をエネルギーとして回収し、余熱を利用した発電などを行うことで地球環境への負荷低減を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市一般廃棄物処理基本計画（令和5年度～令和14年度）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	新クリーンセンターの整備（環境影響評価事後調査）		
	施設の運転維持管理事業（焼却施設）		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和6年度	決算額	422,253	0
令和7年度	決算見込額	429,054	0
令和8年度	当初予算額	453,015	0
	補正後予算額		
	決算額		
	次年度へ繰越		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和6年度	（年度末時点）	1.65	0.00
令和7年度	（年度末時点）	1.60	0.00
令和8年度	4月1日時点	1.50	0.00
	年度末時点		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	新廃棄物処理施設（エネルギー回収型廃棄物処理施設）整備事業の進捗率	%	目標値	55	100	-	-	-	-	-
			実績値	55	100	-	-	-	-	-
活動 指標	新廃棄物処理施設（エネルギー回収型廃棄物処理施設）の円滑な運転稼働率	%	目標値	-	-	100	100	100	100	100
			実績値	-	-	100	100			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	ごみ減量と資源化の推進
	担当部署名	環境経済部 資源循環推進課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-1 地球環境の保全
	施策の展開内容	地球環境への負荷を減らすため、カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、市民・事業者・行政が一体となって進めていきます。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への負荷を可能な限り減らすため、ごみの減量と資源化を進め、最終処分量の削減に取り組みます。 ・分別ルールの徹底やプラスチックごみの発生抑制、食品ロスの削減などについて啓発活動に取り組みます。 ・3R(ごみの発生抑制・再使用・再生利用)の推進という観点から、市民がごみの減量や資源化に関することを体験しながら学べる機能などを有する資源化施設の整備を検討します。 	
関連する市の計画等	我孫子市一般廃棄物処理基本計画(令和5年度~令和14年度)	
当該年度 実施事業(Plan) 指: 指定事務事業	指 資源化施設の整備	ごみ減量・資源化の啓発事業
	廃棄物最終処分事業	資源回収・処理・売り払い業務
	清掃手数料の徴収事業	焼却灰処理事業(放射能対策)
	剪定枝木等のチップ化事業(放射能対策)	震災廃棄物の放射線測定事業
	廃棄物処理計画の策定	施設の運転維持管理事業(焼却施設以外)
	し尿・浄化槽汚泥処理施設整備事業	
継続費設定事業	旧クリーンセンター解体及び土壌汚染対策工事 R7~9 1,662,870千円、旧クリーンセンター解体及び土壌汚染対策工事監理委託 R7~9 35,255千円、リサイクルセンター整備運営事業発注支援業務委託 R7~8 39,941千円	
債務負担行為設定事業	旧クリーンセンター解体及び土壌汚染対策工事 R6~9 1,662,870千円	

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	987,333	0	令和6年度(年度末時点)	5.55	1.20	
令和7年度	決算見込額	1,110,766	0	令和7年度(年度末時点)	5.00	1.90	
令和8年度	当初予算額	2,248,541	279,516	令和8年度	4月1日時点	5.10	1.90
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	クリーンセンター既設焼却炉の解体作業の進捗率(事業費ベース)	%	目標値	-	-	3	5	10	60	100
			実績値	-	-	3	3			
活動 指標	資源化施設の検討についての進捗率	%	目標値	-	100	-	-	-	-	-
			実績値	-	100	-	-	-	-	-
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	高度処理型合併浄化槽設置整備補助事業	
	担当部署名	環境経済部 資源循環推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-2 自然環境の保全	
	施策の展開内容	市民や関係機関などと連携しながら、水と緑に囲まれた豊かな自然環境や身近な自然を大切に守り育てるとともに、人と自然にやさしい環境づくりを進めていきます。 手賀沼の水環境を保全していくため、市民・事業者・行政が連携し、広域的な取組を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	河川へ流入する生活排水を浄化するため、住宅への高度処理型合併浄化槽の設置を推進します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	浄化槽対策事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和6年度	決算額	6,868	0
令和7年度	決算見込額	11,173	0
令和8年度	当初予算額	16,952	0
	補正後予算額		
	決算額		
	次年度へ繰越		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和6年度	(年度末時点)	0.91	0.00
令和7年度	(年度末時点)	0.90	0.00
令和8年度	4月1日時点	0.90	0.00
	年度末時点		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	適正な審査に基づく補助金交付率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：商業観光課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・「我孫子市商業観光まちづくり大綱」に基づき、効果的な施策の展開を図るため、大綱及び事業集に挙げた事業について、事業者や市民の参画のもとに取り組んでいきます。
- ・商業の振興では、商工会と連携し地域の事業者とともに賑わいづくりに努め、商店街活性化事業補助金の活用推進により事業者の取り組みを支援します。
- ・観光の振興では、令和6年度に導入した観光ポータルサイト及びスマートサイクルを活用しながら、豊かな自然や歴史、文化など観光資源を積極的にPRし、観光客を呼び込み、もてなす環境づくりを進めます。特に、手賀沼観光施設誘導方針を踏まえて、手賀沼を有効に利用しながら、交流人口の拡大を図っていきます。また、インフォメーションセンター「アビシルベ」を活用し、我孫子の魅力や観光情報を市内外に向け発信するとともに、DMOの形成を目指した調査を継続します。
- ・消費者トラブルの解決を図るため、相談の受付、苦情処理等に係るあっせんを行います。また、消費者自らがトラブルを未然に防ぐ知識を身に付けられるよう、関係する団体や機関と連携して消費者への啓発や必要な情報の収集・提供をします。
- ・各種イベントや出前講座などで石けん利用推進協議会委員と共に、環境にやさしい石けん利用推進の啓発活動に取り組んでいきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	消費者啓発事業	
	担当部署名	環境経済部 商業観光課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-3 防犯対策の推進	
	施策の展開内容	防犯協議会や地域のボランティア団体、警察などと連携強化を図りながら、特殊詐欺などの身近な犯罪の情報提供や相談、啓発活動に取り組み、犯罪の起きにくい環境整備を進めます。 また、地域での防犯パトロールなど自主的な防犯活動への支援を行い、市民の防犯意識の向上を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	国民生活センターや千葉県消費者センター、千葉県弁護士会などと連携し、相談体制の確保、消費生活に関する知識の普及や情報提供などの啓発活動に取り組むことで、消費者被害の未然防止や早期発見、解決を図ります。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	消費生活相談事務		
	消費生活展の実施		
	消費者安全確保地域協議会設置の検討		
	全国消費生活情報ネットワークシステムの更新		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	6,194	0	令和6年度 (年度末時点)	1.05 / 3.40	
令和7年度	決算見込額	10,057	0	令和7年度 (年度末時点)	1.05 / 3.40	
令和8年度	当初予算額	8,328	0	令和8年度	4月1日時点	1.05 / 3.20
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	消費生活相談斡旋解決割合	%	目標値		90	90	90	90	90	90
			実績値	-	98	92.9	95.6			
成果 指標	消費生活講座参加者	人	目標値		100	100	100	100	100	100
			実績値	95	46	106	68			
成果 指標	消費生活展参加者	人	目標値		800	800	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績値	182	516	587	591			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	商業活性化策の推進	
	担当部署名	環境経済部 商業観光課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-3 商工業の振興	
	施策の展開内容	中小企業への支援をはじめ、起業・創業に対する支援、商店会や商工業者などへの支援に取り組み、商工会と連携して商工業の振興に関する施策を総合的に推進していきます。	
事務事業の目的 ・概要	地域経済の活性化のため、商工会と協力して事業者同士の連携を促し、組織力が向上するよう、商店会や商工業者などの取組を支援するとともに、市内での消費を促していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市商業観光まちづくり大綱		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	我孫子市ふるさと産品育成事業		
	我孫子市産業まつり		
	商業活性化策の推進		
	商工会育成事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	15,863	0	令和6年度 (年度末時点)	1.50 / 0.00	
令和7年度	決算見込額	13,480	0	令和7年度 (年度末時点)	1.50 / 0.00	
令和8年度	当初予算額	15,505	0	令和8年度	4月1日時点	1.50 / 0.00
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	「ふるさと産品」推奨品の品数	品	目標値		28	28	28	28	28	28
			実績値	26	26	26				
成果 指標	産業まつり 来場者数	人	目標値		16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
			実績値	中止	中止	中止	10,000			
成果 指標	我孫子市商工会の組織率	%	目標値		50	50	50	50	50	50
			実績値	46	46	46	45			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	観光振興策の推進	
	担当部署名	環境経済部 商業観光課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	手賀沼を中心としたさまざまな地域資源を活かして、市内外から多くの人々が訪れ親しんでもらえるよう、手賀沼花火大会をはじめとするイベントの開催や誘客に寄与する環境づくりに努めていきます。		
関連する市の計画等	我孫子市商業観光まちづくり大綱		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	観光振興策の推進		
	3市連携周遊事業		
	あびこカッパまつり		
	手賀沼周遊レンタサイクル・ミニ鉄道運営事業 (キャッシュレス決済の検討など)		
	手賀沼花火大会		
	指 農産物直売所アンテナショップ跡地活用		
	スマートサイクルの運営		
	白樺芸術祭		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	スマートサイクルの運営事業 R7~R8年度 8,058千円		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	42,977	0	令和6年度 (年度末時点)	1.50 / 0.00
令和7年度	決算見込額	37,193	0	令和7年度 (年度末時点)	1.50 / 0.00
令和8年度	当初予算額	41,541	5,018	令和8年度 4月1日時点	1.50 / 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	手賀沼周遊レンタサイクル・手賀沼公園ミニ鉄道運営日数 (冬季試験運営期間を除く)	日	目標値		111	109	111	111	111	112
			実績値	95	100	97	102			
成果 指標	3市連携周遊事業 スタンプラリー応募者数	人	目標値		2,500	2,520	2,540	2,560	2,580	2,600
			実績値	中止	中止	4,083	1,084			
成果 指標	カッパまつり来場者数	人	目標値		27,000	27,100	27,200	27,300	27,400	27,500
			実績値	中止	7,000	8,000	8,000			
成果 指標	手賀沼周遊レンタサイクル・ 手賀沼公園ミニ鉄道利用者数	人	目標値		38,000	38,000	38,000	38,000	38,000	38,000
			実績値	33,127	39,374	33,353	40,325			
成果 指標	手賀沼花火大会来場者数	人	目標値		150,100	150,200	150,300	150,400	15,400	150,500
			実績値	中止	中止	180,000	190,000			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	観光情報の発信	
	担当部署名	環境経済部 商業観光課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	多くの人に繰り返し訪れてもらえるよう、自然や歴史・文化をはじめとする市の魅力や観光情報をさまざまな方法で効果的に発信していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市商業観光まちづくり大綱		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	マスコットキャラクターの活用		
	我孫子インフォメーションセンター運営事業		
	自転車観光コンテンツの運用		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和6年度	決算額	36,732	0
令和7年度	決算見込額	34,374	0
令和8年度	当初予算額	32,830	39
	補正後予算額		
	決算額		
	次年度へ繰越		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和6年度 (年度末時点)		1.40	0.00
令和7年度 (年度末時点)		1.40	0.00
令和8年度	4月1日時点	1.50	0.00
	年度末時点		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	キャラクターの着ぐるみ貸出件数	件	目標値		24	50	50	50	50	50
			実績値	0	33	43	47			
活動 指標	小さな旅パンフレット配布数 (累計)	冊	目標値		5,000	10,000	15,000	—	—	—
			実績値		2,929	2,040	0			
成果 指標	我孫子インフォメーションセンター公式サイト 年間アクセス数	回	目標値		53,600	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000
			実績値	84,580	124,930	150,905	158,228			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	石けん利用の推進	
	担当部署名	環境経済部 商業観光課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-3 生活環境の保全	
	施策の展開内容	清潔で快適な環境を維持するため、生活環境に影響を及ぼす公害の防止や不法投棄の監視・指導、啓発活動により、市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	我孫子市石けん利用推進協議会委員の協力のもと、環境にやさしく安全な石けんを、各種イベントなどで啓発し、推進します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	石けん利用の推進		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	238	0	0.45	0.10
令和7年度	決算見込額	124	0	0.45	0.10
令和8年度	当初予算額	144	0	4月1日時点	0.45
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	石けん利用推進協議会開催回数	回	目標値		2	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2			
活動 指標	石けん利用推進対策審議会開催回数	回	目標値		1	1	1	1	1	1
			実績値	1	0	0	1			
活動 指標	イベントでの啓発参加回数	回	目標値		4	6	6	6	6	6
			実績値	3	4	7	8			
成果 指標	各種イベントでの啓発参加者	人	目標値		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
			実績値	-	3,010	1,972	2,410			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：企業立地推進課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・柴崎地区産業用地整備事業について、有償で共同企業体から測量設計等の成果物を引き継ぎ、新たな産業用地を創出できる方法について検討を進めていきます。我孫子市への進出に興味を示す事業者等に成果物の情報を提供し、既存の計画に捉われず様々な側面から活用方法を検討します。
- ・下ケ戸地区の産業用地整備については、現時点において、可能性が高い工業系土地利用を念頭に置いた産業用地創出に向けた検討を進めていきます。
- ・我孫子市創業支援等事業計画に基づき、NPO法人や我孫子市商工会などと連携しながら、創業者向けの補助制度や融資制度により、新規創業者及び創業間もない事業者が安心して事業を行っていただけるよう支援していきます。
- ・令和7年度第1回公園坂通り施設活用事業者選考委員会において、現運営事業者が令和9年4月以降の5か年の事業に関して、継続意向を示したことから、現運営事業者が事業を継続していくことについて、選考委員会委員による中間評価を行います。
- ・中小企業資金融資については、引き続き、貸付金利が上昇局面にあることから、金利動向を注視し、市内中小企業が安心して事業が行えるよう、適宜、制度の見直しを検討していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	企業が進出・操業しやすい環境づくり(住工混在の解消、企業が進出しやすい環境整備)	
	担当部署名	環境経済部 企業立地推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-1 企業立地の推進	
	施策の展開内容	企業立地を推進することで、新たな雇用の場を創出し、職住近接による定住化を図ることで恒久的な財源を確保するとともに、住工混在の解消や地域産業の活性化、既存企業の流出防止に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化と雇用機会の拡大を図るため、産業用地を創出し、企業誘致や住工混在の解消などに取り組みます。 ・企業立地を促進させるため、新規立地による設備投資及び雇用を創出する企業に対して支援を行うとともに、再投資により事業の拡大及び雇用の拡大を図る既存企業に対して支援を行います。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業(Plan) 指: 指定事務事業	指	柴崎地区産業用地整備事業	
		オフィス開設等促進補助事業	
		企業立地促進補助金交付事業	
		市有工業用地活用事業	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	柴崎地区産業用地公共基盤施設建設負担金 R4~R8 462,462,000円		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	5,176	0	令和6年度 (年度末時点)	1.70	0.00	
令和7年度	決算見込額	5,946	0	令和7年度 (年度末時点)	1.60	0.00	
令和8年度	当初予算額	100,097	0	令和8年度	4月1日時点	1.70	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	柴崎地区産業用地整備事業に係る土地利用計画(案)策定の進捗率	%	目標値		100	100	100			
			実績値		0	20	50			
活動 指標	柴崎地区産業用地整備事業に係る関係機関との事前協議進捗率	%	目標値			100	100			
			実績値			50	80			
活動 指標	柴崎地区産業用地整備事業の造成工事進捗率	%	目標値					-	-	-
			実績値					-	-	-
活動 指標	誘致協議事業者数(柴崎・下ヶ戸地区)	事業者	目標値	-	-	-	-	-	2	2
			実績値	-	-	-	-	-		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	就労支援・雇用環境の充実	
	担当部署名	環境経済部 企業立地推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-2 就労支援の充実	
	施策の展開内容	関係機関と連携しながら、求職者に対する就業に向けた情報や相談の場の提供などにより、就労機会の創出と定着を図るとともに、働きやすい職場づくりを実践する事業者に対する支援などを行い、雇用環境の充実に努めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 「我孫子市地域職業相談室」において、求人情報を提供するとともに職業相談などの支援を行います。 働きやすい職場づくりを事業者に促すとともに、雇用環境の充実に努める事業者に対して支援を行います。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	地域職業相談室の運営		
	就労支援事業		
	中小企業退職金共済掛金補助金		
	障害者雇用の奨励金		
	地域職業相談室の移転		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	6,307	0	令和6年度 (年度末時点)		0.50	1.05
令和7年度	決算見込額	2,225	0	令和7年度 (年度末時点)		0.50	0.70
令和8年度	当初予算額	1,604	0	令和8年度	4月1日時点	0.40	0.90
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	中小企業退職金共済掛金補助金の交付件数	件	目標値	85	90	95	80	80	-	-
			実績値	70	63	58	63	42	-	-
活動 指標	障害者雇用促進奨励金及び障害者職場実習奨励金の交付件数	件	目標値	11	12	13	6	3	2	1
			実績値	8	9	17	4	7		
成果 指標	我孫子市地域職業相談室の月平均利用者数	人	目標値	400	340	340	400	400	400	400
			実績値	319	299	399	319	344		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	中小企業の支援	
	担当部署名	環境経済部 企業立地推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-3 商工業の振興	
	施策の展開内容	中小企業への支援をはじめ、起業・創業に対する支援、商店会や商工業者などへの支援に取り組み、商工会と連携して商工業の振興に関する施策を総合的に推進していきます。	
事務事業の目的 ・概要	地域に根差した事業者の経営の安定や事業の発展のため、中小企業に対して資金の貸付けや利子補給など社会状況の変化や経営状況に合わせた支援を行います。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	中小企業への資金融資		
	永年勤続表彰		
	小児科支援資金利子補給		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	130,760	0	令和6年度 (年度末時点)	0.50	0.35	
令和7年度	決算見込額	128,113	0	令和7年度 (年度末時点)	0.60	0.10	
令和8年度	当初予算額	130,061	0	令和8年度	4月1日時点	0.60	0.50
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	我孫子市中小企業融資制度による利子補給件数	件	目標値	310	315	320	200	200	200	200
			実績値	179	164	147	133	115		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	起業・創業の支援	
	担当部署名	環境経済部 企業立地推進課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-3 商工業の振興	
	施策の展開内容	中小企業への支援をはじめ、起業・創業に対する支援、商店会や商工業者などへの支援に取り組み、商工会と連携して商工業の振興に関する施策を総合的に推進していきます。	
事務事業の目的 ・概要	起業・創業者数の増加を図るため、起業するための学びの場を提供するとともに、創業時における支援策を充実させます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	公園坂通りへの出店支援		
	起業・創業の支援		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	12,517	0	令和6年度 (年度末時点)	0.75	0.70	
令和7年度	決算見込額	13,348	0	令和7年度 (年度末時点)	0.75	0.60	
令和8年度	当初予算額	13,695	0	令和8年度	4月1日時点	0.75	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	公園坂通り施設を活用する事業者選考・施設改修工事等の事業進捗率	%	目標値		100					
			実績値		90					
活動 指標	創業支援補助金の交付件数	件	目標値	8	9	10	11	11	11	12
			実績値	11	12	14	13	17		
成果 指標	市主催の創業塾、起業個別相談会、女性起業支援フォーラム、ビジネス交流会の延べ参加者数	人	目標値	548	633	718	803	888	973	1,058
			実績値	575	639	706	844	915		
成果 指標	公園坂通り施設の年間利用者数	人	目標値		600	1,200	24,000	24,000	24,000	24,000
			実績値		0	42,000	25,298			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：農政課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・農業振興基本条例に基づき、農業振興に係る計画と施策の展開を図ります。
- ・認定農業者、農業後継者、新規農業参入者等の担い手農家を確保・育成するため、地域計画の活用、農地のあつ旋・集積、補助・融資制度の活用、日秀新田市民農園での研修・実践等の支援を行います。
- ・男女共同の推進とともに、農産物直売事業を軸とした6次産業化に取組む農業者（組織）を育成・支援します。又、農業振興のため農業拠点施設の管理・運営を確実に進めます。
- ・手賀沼沿い農地活用計画に基づき、農地の活用と保全を積極的に支援します。
- ・日秀新田市民農園の充実を図り、高野山ふれあい市民農園の跡地や水生植物園の利用を踏まえた高野山新田地区の活性化を図ります。
- ・環境保全型農業を推進するため、ちばエコ農産物認証取得等に取組む農家を支援します。また、あびこエコ農業推進基本計画に基づき、環境保全型農業の普及・促進を図ります。
- ・地産地消を推進するため、あびこ型「地産地消」推進協議会の活動を充実させ、協議会及び農業者が取組む学校給食への地元農産物供給支援事業や援農事業、交流事業等を拡充します。
- ・環境保全型農業の推進及び地産地消の推進については、「地産地消の強靱化に向けた連携協定」や新技術の活用により、推進を図ります。
- ・農産物残留農薬検査や農産物放射能検査を行い、市民の安全・安心の確保と農業経営への風評等被害の軽減を図ります。又、鶏伝染病対策や植物防疫対策を進めます。
- ・豊かな農地を次の世代へ着実に引き継ぐため、地域計画の見直しを行い、担い手農家へ農地の利用集積及び保全を図ります。又、国営総合農地防災事業をはじめとする農業用施設の機能低下や老朽化等にかかる対策事業、同施設の適切な維持管理を国・県・関係市・土地改良区等と連携して進めます。
- ・植物防疫事業については、近年、農作物への被害が増大しているカメムシ対策を市内で広域的に取り組むとともに、アライグマやハクビシン、イノシシなどの有害鳥獣による農業被害防止対策については千葉県や近隣市と連携し対策を講じます。
- ・外来水生植物の特徴及び対策に関する周知を強化し、継続的に防除に取り組めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	農業の生産性の維持向上	
	担当部署名	環境経済部 農政課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-4 農業の振興	
	施策の展開内容	農業生産基盤の整備などによる生産性の向上と付加価値の創出、地産地消の推進、担い手の育成と確保などにより、農業の持続的な発展を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	農業の生産性の維持・向上を図るため、集落・地域の話し合いにより、今後の地域の中心となる担い手を定め、農地集積を進める「地域計画」を作成し、農地中間管理機構などと連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、先進的な農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤の維持強化に取り組みます。		
関連する市の計画等	我孫子市農業振興地域整備計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	水田農業構造改革対策事業		県営担い手育成基盤整備事業
	地域計画策定推進事業		農道整備事業
	農業振興地域整備計画の管理		農業用排水施設維持管理
	農地集積推進事業		手賀沼地域農業農村整備事業
	認定農業者施設整備事業費補助事業		鶏伝染病対策事業
	農業用廃プラスチック適正処理への補助		淡水魚かい類種苗放流事業への支援
	植物防疫業務		農業用排水施設に繁殖する外来水生植物の除去
	無人航空機防除事業		地域共同による農地・水路・農道などの環境維持推進事業
	幹線排水路護岸改修(利根地区)		新布湖排水機場2号ポンプ整備事業
	継続費設定事業		
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	154,763	0	令和6年度 (年度末時点)	3.03	1.00	
令和7年度	決算見込額	122,809	0	令和7年度 (年度末時点)	3.03	1.00	
令和8年度	当初予算額	129,678	0	令和8年度	4月1日時点	3.03	1.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	認定農業者数	人	目標値	-	-	-	-	52	53	54
			実績値	-	-	-	51			
成果 指標	新規就農者数	人	目標値	-	-	-	-	27	28	29
			実績値	-	-	-	24			
活動 指標	飼料用米取り組み農家数	人	目標値	30	35	40	45	45	50	50
			実績値	27	34	31	17	-	-	-
成果 指標	飼料用米作付面積	ha	目標値	85	90	95	100	100	105	105
			実績値	86	116	126	84	-	-	-
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	農業経営の安定化	
	担当部署名	環境経済部 農政課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-4 農業の振興	
	施策の展開内容	農業生産基盤の整備などによる生産性の向上と付加価値の創出、地産地消の推進、担い手の育成と確保などにより、農業の持続的な発展を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 生産者と連携しながら環境保全型農業の普及・促進を図り、エコ農産物の栽培・供給に取り組む農家を積極的に支援・育成し、環境にやさしい農業に取り組めます。 地元農産物の付加価値を高めるため、生産者、大学、商工業者、NPOなどの関係者と協力しながら、農業拠点施設を軸とした新たな加工品の開発やブランド化、市内外のイベントでのPRに取り組めます。 地元農産物を地域内で消費する地産地消を推進するとともに、市の交流人口を増加させる役割を担う農業拠点施設を活用し、消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物の供給や食育推進に取り組めます。 収益性の高い作物や農業技術、経営改善方法の情報提供を行うなど、農業経営の安定化のための各種支援に取り組めます。 新規就農者を確保・育成するため、就農希望者の計画作成や農地の確保をサポートするとともに、就農後の農地拡大、農業機械・施設の導入、農業技術の習得、そのための資金調達などの支援に取り組めます。 		
関連する市の計画等	あびこエコ農業推進基本計画、我孫子市男女共同参画プラン、第2次心も身体も健康プラン、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	農業拠点施設維持管理事業		
	6次産業化推進事業		
	あびこ型「地産地消」推進協議会の充実		
	新規就農支援事業		
	農業・農村男女共同参画の推進		
	農業にかかると放射能対策事業		
	有機栽培等農業者支援事業		
	農業用無線アンテナ整備		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	21,336	0	令和6年度 (年度末時点)	2.93 / 1.90	
令和7年度	決算見込額	28,176	0	令和7年度 (年度末時点)	2.93 / 1.30	
令和8年度	当初予算額	19,725	0	令和8年度	4月1日時点	2.93 / 1.30
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	農業拠点施設の年間延べ利用者数	人	目標値	390,000	400,000	405,000	410,000	415,000	415,000	415,000
			実績値	409,805	415,806	408,016	398,942			
活動 指標	家族経営協定世帯数	人	目標値	40	41	42	43	43	44	44
			実績値	40	40	40	41			
活動 指標	農産物の加工施設を有する農業者数	人	目標値	8	8	9	9	9	10	10
			実績値	7	7	8	9			
成果 指標	農業拠点施設への出荷農家数	人	目標値	100	103	106	109	110	111	112
			実績値	106	100	97	97			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援	
	担当部署名	環境経済部 農政課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-4 農業の振興	
	施策の展開内容	農業生産基盤の整備などによる生産性の向上と付加価値の創出、地産地消の推進、担い手の育成と確保などにより、農業の持続的な発展を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	手賀沼沿いの農地を耕作する農業者への支援を行い、手賀沼や斜面林など一体となった豊かな自然環境を保全していくとともに、自然と農業を活かした観光資源としての活用を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市手賀沼沿い農地利用計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援		
	高野山ふれあい市民農園跡地管理		
	水生植物園管理		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	19,473	0	令和6年度 (年度末時点)	0.53	0.00	
令和7年度	決算見込額	19,403	0	令和7年度 (年度末時点)	0.53	0.00	
令和8年度	当初予算額	20,140	0	令和8年度	4月1日時点	0.53	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	手賀沼沿い農地活用計画に沿った農地活用面積	㎡	目標値	302,000	302,000	302,000	302,000	302,000	302,000	302,000
			実績値	318,566	318,566	318,566	318,566			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	農業者と消費者の交流促進	
	担当部署名	環境経済部 農政課	
	基本施策名	4-4 農業の振興	
基本計画における 位置づけ	施策の展開内容	農業生産基盤の整備などによる生産性の向上と付加価値の創出、地産地消の推進、担い手の育成と確保などにより、農業の持続的な発展を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが農業に親しみ、楽しみ、育むことができるよう、市民農園の運営や農家開設型ふれあい体験農園の支援を実施し、農業体験の場を提供します。 関係団体と連携し、農業拠点施設を中心とした各種イベントを開催し、地元農産物の利用促進と消費者交流の場を提供します。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	市民農園維持管理事業		
	農家開設型ふれあい農園事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	1,555	0	令和6年度 (年度末時点)		0.53	0.00
令和7年度	決算見込額	1,241	0	令和7年度 (年度末時点)		0.53	0.00
令和8年度	当初予算額	1,247	0	令和8年度	4月1日時点	0.53	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	日秀新田市民農園利用区画数	区画	目標値	120	120	120	120	120	120	120
			実績値	101	104	119	110			
活動 指標	ふれあい体験農園利用者数	人	目標値	550	630	630	630	630	630	630
			実績値	523	515	460	474			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	高野山新田エリア活用事業	
	担当部署名	環境経済部 農政課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	高野山新田エリアの豊かな自然環境と調和する景観作物を栽培するとともに、観光農園などの整備について検討していきます。		
関連する市の計画等	高野山新田地区利用構想		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	高野山新田エリア活用事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	0	0	令和6年度 (年度末時点)	0.30	0.00	
令和7年度	決算見込額	0	0	令和7年度 (年度末時点)	0.30	0.00	
令和8年度	当初予算額	0	0	令和8年度	4月1日時点	0.30	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	景観作物の種類	種類	目標値	6	6	7	8	8	8	8
			実績値	6	6	6	6			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：生活衛生課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

「一般廃棄物処理基本計画」や「我孫子市循環型社会形成推進地域計画」等に基づいた施策を着実に実施していきます。

循環型社会の形成に向け、市民、事業者、行政が協働し、ごみの分別を徹底するとともに、ごみの減量及び資源化に取り組みます。また、ごみを集積所まで出すことが困難なひとり暮らしの高齢者や障害者に対して支援します。

公害対策では、法に基づく公害や環境上で不快な状況の発生を防止するため、引き続き、地盤・土壌・地下水の保全対策や騒音・振動の防止対策を進めるとともに、大気汚染、水質汚濁を監視していきます。

放射能対策では、放射線量の測定のための機器の貸し出し、市民相談に引き続き取り組むとともに、要した負担を東京電力に求めています。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	ごみ減量と資源化の推進	
	担当部署名	環境経済部 生活衛生課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-1 地球環境の保全	
	施策の展開内容	地球環境への負荷を減らすため、カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、市民・事業者・行政が一体となって進めていきます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境への負荷を可能な限り減らすため、ごみの減量と資源化を進め、最終処分量の削減に取り組みます。 ・ 分別ルールの徹底やプラスチックごみの発生抑制、食品ロスの削減などについて啓発活動に取り組みます。 ・ 3R（ごみの発生抑制・再使用・再生利用）の推進という観点から、市民がごみの減量や資源化に関することを体験しながら学べる機能などを有する資源化施設の整備を検討します。 		
関連する市の計画等	我孫子市一般廃棄物対策基本計画（令和5年度～令和14年度）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	生ごみリサイクル補助事業		
	可燃・粗大ごみ収集事業		
	ごみ集積所の設置事業		
	排出指導対策事業		
	清掃手数料の徴収事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	303,669	0	令和6年度（年度末時点）	0.90	0.60	
令和7年度	決算見込額	287,418	0	令和7年度（年度末時点）	1.20	0.60	
令和8年度	当初予算額	300,375	0	令和8年度	4月1日時点	1.20	0.60
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	適切な審査に基づく、生ごみリサイクル補助申請に対する交付決定率	%	目標値	-	100	100	100	100	100	100
			実績値	-	100	100	100			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	典型7公害対策事業	
	担当部署名	環境経済部 生活衛生課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-3 生活環境の保全	
	施策の展開内容	清潔で快適な環境を維持するため、生活環境に影響を及ぼす公害の防止や不法投棄の監視・指導、啓発活動により、市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	清潔で快適な環境を維持するため、定期的な環境調査と個別の事業所などへの監視や指導を継続して行います。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	光化学スモッグ等監視・連絡業務	地下水環境調査	
	トリクロロエチレン等地下水調査	道路交通騒音・振動調査	
	羽田再拡張事業に関する業務	埋立て条例に基づく規制業務	
	開発行為等事前指導	騒音・振動規制対策事業	
	環境騒音調査	騒音・振動等測定器購入	
	県環境保全条例に基づく揚水規制業務		
	法令・市条例に基づく悪臭規制業務		
	大気汚染防止冬期対策		
	地下水汚染浄化対策事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	9,063	0	令和6年度 (年度末時点)	1.10 / 0.20
令和7年度	決算見込額	8,590	0	令和7年度 (年度末時点)	1.10 / 0.20
令和8年度	当初予算額	9,482	0	令和8年度 4月1日時点	0.95 / 0.20
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	大気中の窒素酸化物環境調査の調査箇所数	箇所	目標値	40	40	40	40	40	40	40
			実績値	40	40	40				
活動 指標	トリクロロエチレン等地下水調査の調査井戸数	個	目標値	124	124	113	113	113	113	113
			実績値	125	118	106	108			
成果 指標	大気中の窒素酸化物環境調査の二酸化窒素の千葉県目標値達成率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
成果 指標	トリクロロエチレン等地下水調査の基準適合率	%	目標値	85	85	85	85	85	85	85
			実績値	70	88	83	80			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生活環境に関する相談業務	
	担当部署名	環境経済部 生活衛生課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	6-3 生活環境の保全	
	施策の展開内容	清潔で快適な環境を維持するため、生活環境に影響を及ぼす公害の防止や不法投棄の監視・指導、啓発活動により、市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな環境問題について、市民や事業者への注意喚起や啓発、情報提供を行うとともに、対策を講じて市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。 ・市民が良好な生活環境を育てるよう、犬や猫の適切な飼養を促すとともに、鳥獣や害虫に関する相談対応に取り組みます。 		
関連する市の計画等	我孫子市第2次放射能対策総合計画 (H26.4~H28.3)		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応		
	公害苦情相談		
	蜂・害虫などの相談業務		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	1,565	0	令和6年度 (年度末時点)	1.35 / 0.40
令和7年度	決算見込額	1,988	0	令和7年度 (年度末時点)	1.15 / 0.40
令和8年度	当初予算額	2,157	0	令和8年度 4月1日時点	0.95 / 0.40
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	公害苦情処理件数	件	目標値	31	31	31	31	31	31	31
			実績値	33	22	35	35			
成果 指標	子どもが多く利用する施設等での放射線量の基準 (0.23マイクロシーベルト未満)の達成率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
成果 指標	公害苦情解決率	%	目標値	95	95	95	95	95	95	95
			実績値	100	100	100	100			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	不法投棄・路上喫煙防止対策事業	
	担当部署名	環境経済部 生活衛生課	
	基本施策名	6-3 生活環境の保全	
基本計画における 位置づけ	施策の展開内容	清潔で快適な環境を維持するため、生活環境に影響を及ぼす公害の防止や不法投棄の監視・指導、啓発活動により、市民の良好な生活環境の保全に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	不法投棄や自動販売機への回収容器の設置、野焼き、犬の糞害、歩きタバコに対する指導や監視、啓発活動を実施します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	不法投棄防止対策事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	17	0	令和6年度 (年度末時点)	1.15	0.00	
令和7年度	決算見込額	9	0	令和7年度 (年度末時点)	1.20	0.00	
令和8年度	当初予算額	8	0	令和8年度	4月1日時点	1.20	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	不法投棄回収量	トン	目標値	5	5	5	5	5	5	5
			実績値	5	2	1	6			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等